課題研究「電気をとおして福祉を考える」実施要項

鳥取県立倉吉総合産業高等学校

１　目標

科目「課題研究」の中で、３年間学習した個々の知識や技術を生かして、応用学習・総合学習として、校外で活動しながら、社会の現実を学び、福祉を考え、社会の変化に対応する能力を養うとともに、高齢化社会の現実と問題点を学習する。

２　実施内容

独りぐらしの高齢者の家庭を訪問し、それぞれの家庭における電化生活の実態を点検し、正しい電化生活に協力するとともに、高齢化社会といわれる中で、福祉のあり方について知識や理解を深める。

３　具体的取組

①電気配線並びに器具の点検
②電気器具の取扱いのチェック
③照明器具の清掃及び電池等の取替え
④軽易な故障器具の修理
⑤その他要望される生活に関する一般整備並びに懇談

４　期日

令和元年１２月１０日（火）

５　日程

１２：１０	学校出発（貸切バスで出発）
１２：３０	明倫公民館到着
１２：４５～１３：１５	開催行事並びに学習 あいさつ、自己紹介、明倫地区概要説明 ボランティアについて
１３：２０	移動開始（６班編成）
１３：３０～１５：１５	各家庭を訪問
１５：２５	明倫公民館集合
１５：２５～１５：４０	まとめ・閉会
１５：４５	明倫公民館出発（貸切バスで出発）

６　訪問地区・家庭

倉吉市明倫地区の独りぐらしの高齢者の家庭

７　実践方法と班員

下記班員が６班編成で一斉に訪問する。
電気科３年（３４名）、電気科職員（７名）
一般社団法人鳥取県電業協会中部支部会員（９名）

８　必要工具及び材料

ＶＶＦケーブル、テスター、はんだゴテ、電気工事用工具一式、ハンダ
テープ、コード、テーブルタップ、コンセント、ソケット、掃除用具一式、手袋他